

## 諏訪神社春季大祭栃尾大名行列

### 長岡よみうりニュース

投稿者：：

Posted on : 2018-5-16 14:40:00

神社・武家・公家・庶民混在で行列  
600人が扮し300mの長さで  
諏訪神社春季大祭栃尾大名行列

栃尾の諏訪神社春季大祭の「栃尾大名行列」が29日に開催された。

栃尾の大名行列は、神事の渡御に合わせて大名行列が行われる大変珍しい行列。さらに大名行列でありながら大名（殿様）の姿が無いという不思議。

殿様づきの「お鷹持ち」や「お弓持ち」（いずれも子どもたちが扮する）や、毛槍を持った奴衆など大名家のほか、左大臣・右大臣ら公家、また大天狗や烏（からす）天狗、お神輿行列と神官、白丁ら総勢600人の市民が市街地をねり歩くその先頭から最後尾まで実に300mの長さを作る。

巡行中には所々で奴衆が毛槍さばきを披露したり、自由に動き回る烏天狗は道々の子どもたちに飴のプレゼント。道中には町の住民がテーブルを出し、冷たい水や冷や酒を用意し、行列の人たちをねぎらう。それぞれが皆知り合い同士で会話もはずむ。

また、大祭前夜には谷内通りにたくさんの露店が並んで賑わった。